

こんにちは。株式会社 SPI あ・える倶楽部の篠塚千弘です。

最近、トラベルヘルパーと一緒にリハビリを兼ねて外出したい」という方が増えています。

どうせリハビリするなら、行きたいところに行く道中にリハビリ兼ねちゃおう！

どうせリハビリするなら、おしゃれしながらしよう！

どうせリハビリするなら、楽しいことを目標にしたい！

どうせリハビリするなら、自分にごほうび用意したい！

トラベルヘルパーは外出支援の専門だから、一緒だと安心なのよ！と、新しい「トラベルヘルパーとのお出かけの仕方」をどんどん発明して下さいます。私たちは、お客様の新しい発明に、いつもびっくりしたり、感心したり、喜んだり。あ・える倶楽部のお客様は本当にアグレッシブでイキイキとされています！そして、トラベルヘルパーと外出やお出かけするたび、ますますイキイキさとお元気に磨きがかかってくる。そんなお客様に私たちスタッフはいつも明るいエネルギーをたくさんいただいています。是非皆さんも、明るいエネルギーを共有して下さいね。



## トラベルヘルパーと一緒に『リ・ハ・旅』

### 別府温泉にのんびり滞在 なんだか動ける気がしてきました!?



三泊四日の別府温泉への旅です。お住まいの玄関から介護タクシーで出発です。タクシードライバーさんとの会話がとても弾みました。別府温泉ではホテルで「気持ちよかーねー」と、まずはゆっくりと温泉に浸っていただきました。

S様は小さい頃お相撲の大ファンだったそうです。S様が小学生の時に6年間負けなしだった大横綱の双葉山の記念館「双葉の里」へ。実際に愛用していた着物などの展示物やエピソードを聞きながら、当時を思い出していただきました。

ご旅行中は、ご主人様との馴れ初めをお話しくくださるなど、リラックスしたご様子で、ゆっくり温泉滞在中を楽しまれました。宮澤トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

**半年ぶりにお会いしたS様、手を握って再会を喜び合いました。今回は別府に滞在してたっぷりと温泉を楽しんでいただきました。「温泉に入ると自分で起きられるような気がする」とおっしゃり、温泉の効果を身体で感じていらっしやるようでした。今回は温泉と「双葉の里」を喜んでいただき「やったあー」という感じです。S様に「来て良かった!」「楽しかったわー。」とおっしゃっていただくと本当に幸せな気持ちになります。ありがとうございました。**

S様は、今回のご旅行中に温泉で「手や足が動くようになってきたのでもっと頑張らなくちゃ。」とおっしゃり、まさに旅はリハビリ！「次は熊本に行きたい。」とおっしゃって下さり、トラベルヘルパーとも「また会いましょう。」と笑顔で再会を約束しました。S様のトラベルヘルパーとの「リ・ハ・旅」、次は熊本でしょうか。楽しみです。



## トラベルヘルパーと一緒に『介護旅行』

### 北海道の大自然 大好きな野鳥 ご夫婦の旅

ご病気で車いす生活になられた奥様と、その奥様を献身的に支えるご主人様が、北海道へご旅行されました。ご一緒した坂本トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

初めての介護旅行ということで緊張されたご様子でしたが、野鳥が大好きなお客様は女満別空港を出発すると目が輝き始め車窓の新緑を楽しまれ、鳥の鳴き声に耳を傾け鳥の名前をいろいろ教えてくださいました。水鳥湿地センターでは対岸に丹頂鶴のつがいが二羽の雛鳥を育てている様子を望遠鏡で見たり、行く先々でキタキツネ、馬、野生のシカそして沢山の牧場の牛達に出会いました。道東は本当に新緑が美しく広々としていて北海道に来たことを実感させてくれました。特に地平線が見える大牧場の多和平は静かでいろいろな鳥の音が聞こえ喜んでくださいました。そして出発前から強いご希望のあった「JRしれとこ」と、釧路湿原の中を走る「ノロッコ号」に乗っていただくことができ本当に良かったと思えました。最後に奥様をやさしく介護されるご主人様と「高い介護旅行なのに主人が出してくれたの」と感謝される奥様。すてきなご夫婦とご一緒させていただきありがとうございました。

ご旅行後に奥様は旅行記を書かれ、ご主人様は短歌をお詠みになり、ご夫婦の思い出に深く残るご旅行となったようでした。

ノロッコ号はバリアフリーではありませんが、介護タクシーのドライバーにもご協力いただき、ご乗車いただけました。お客様はとっても喜ばれたそうです。



### お母様の卒寿のお祝い&夜遊び @浅草

最愛のお母様の卒寿のお祝いを、一泊二日でお出かけです。お母様には、あ・える倶楽部スタッフの堀場トラベルヘルパーが、健様（ご子息）には、大岡トラベルヘルパーが、それぞれの施設にお迎えにあがりました。お二人とも、この日を楽しみにされていて、それぞれの場所で笑顔でトラベルヘルパーをお迎えしてくださいました。そして、待ち合わせの場所で、満面の笑顔でご対面。浅草散策とスカイツリーを楽しまれました。浅草寺では、卒寿を元気に迎えたことのお礼と、健様の

健康に、手を合わせていらっしゃいました。お夕食時、お母様の卒寿をケーキでお祝いです。健様からはお花のプレゼントも。お母様、「まあ、うれしいっ！！」健様が楽しみにされていたステーキのディナーと、卒寿のお祝いを、お二人で心ゆくまで楽しんでいただきました。お母様がお休みになった後、健様は大岡トラベルヘルパーと一緒に、浅草界隈に夜遊びに出かけられました。

親子お二人で、ステキな卒寿のお祝いお出かけを楽しんでいただきました。



## トラベルヘルパーと一緒に『お出かけ日和』

### 気持ちはあの頃のまま 同窓会にご出席

目黒のご自宅から新宿へ、同窓会に行かれました。トラベルヘルパーが会場まで一緒します。先にお集まりのご友人たちと再会を喜びながら忙しくご挨拶。未だ見えていないご友人の為に席を確保されたり、とっても生き生きとご歓談されていらっしゃいました。

一緒した廣中トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

張りのある弾んだお声でご挨拶されました。今回は高校時代の同窓会に御参加です。行きのタクシーの中では、幼稚園時代の同窓会が一番楽しい事。直ぐに昔の姿に戻って“××ちゃん”なんて呼び合うんですよ。高校の同窓会は“××さん”ですけど…この年になって“××ちゃん”なんておかしいですよ。と楽しそうに話されました。

お客様には昨年、幼稚園の同窓会でもトラベルヘルパーをご利用いただいています。同窓会って、その時その時に一瞬にしてワープできるタイムマシンのようなものですね。トラベルヘルパーと一緒にタイムマシンのようにあの頃に戻ってみませんか？



### 車で10分が遠かった・・・104歳の方 念願のご自宅へ

ご自宅から車で10分離れたホームに入所して以来、初めてのご帰宅。4時間のご帰宅にトラベルヘルパーが一緒しました。まずは、小林トラベルヘルパーのスマイルレポートを。

**施設にご入居されてからご自宅に戻られるのは初めてとのこと。玄関を入ると、総勢11名のご親族様が出迎えて下さいました。サプライズにとっても喜ばれていました。四男様の奥様が「104歳のおばあちゃんがいることが私達の自慢です。」と仰っていたのが印象的でした。**

現在暮らしているホームへは、トラベルヘルパーと一緒にお孫様ご夫妻がお迎えに。介護タクシーでご自宅へ。お孫様の助けを借りながら、なつかしい我が家へ。総勢11名のお出迎えにうれしびっくりなご様子。車いすの車輪を拭いて、車いすごと中へ。まずは、御仏壇へお参りされました。41歳の時にご主人に先立たれたそうです。居間のテーブルには、お寿司やうなぎなど、ご馳走が並んでいました。「こんなにご馳走食べたら明日から困るわ。」と、新茶を飲みながら喜んでいらっ

しゃいました。お一人お一人のお名前を時間をかけて思い出され、90歳ぐらいまで盆踊りやゲートボールをしていたのよ、、、とお話も弾みます。

お昼を召し上がり、ご自宅を出られた頃から涙ぐんでいらっしゃいました。小林トラベルヘルパーは、さすが明治生まれの104歳の方は、ただの人ではないと思いました。誰に対しても気遣いされるとてもステキな方でした。と、話してくれました。



## トラベルヘルパー利用の達人 150回目のお出かけ日和！

あ・える倶楽部の自称「宣伝部長」のO様、お出かけが150回になりました。記念すべき150回目のお出かけ先に、あ・える倶楽部を選んでくださいました！今回のトラベルヘルパーは、「最高のコンビ」とO様が絶大なる信頼を寄せる廣中さん。O様、ありがとうございます！！ということで、スタッフも一緒にランチをいただきながら、今までのお出かけの様子を写真や動画、いろんなエピソードと一緒に振り返りました。廣中さんからは、これからもたくさんお出かけの予定を書き込めるようにと、元気の出る「赤いお出かけ手帳」をプレゼント。そして、さっき撮ったばかりの写真を写真立てに入れて、代表が「旅は最高のリハビリ」と記入して、プレゼントさせていただきました。廣中トラベルヘルパーのスマイルレポートです。



お客様は今回でお出かけ日和150回目のご利用となります。SPIの会社を訪問する事が今回の目的でした。150回目を記念して、各年度ごとにまとめたお客様のお出かけの写真。150回のお出かけの日付と場所の履歴、会社のスタッフとの記念写真等を頂いて嬉しそうでしたが、「理事長がお出迎えしてくれ、最後まで、ずーっと私の話を聞いていて、私の気持ちを分かってくれた事が一番嬉しかった。今日は会社に行行って良かった。楽しかった。」と帰り道、何度も話されていました。

一回一回のお出かけが積み重なって150回です。ご自宅へ帰りたい、というお出かけから始まったO様とのお付き合いです。グルメ、イベント、観光、お参り、映画、お友達に会いに、通院のついでにランチ、鑑賞、お買いもの、そして、あ・える倶楽部にも何度も来てくださいました。これからも、O様と一緒に一つ一つ思い出作りしていきたいです。O様、よろしくお願ひします！

### ★★ 事業部ヤスカワコラム「ゆるゆる通信」★★

すこし前に「はつらつ食品」という通信販売のカタログに、あ・える倶楽部の記事を掲載していただきました。介護食品のカタログなのですが、介護食品ってお店ではあまり選択肢がないんですよね。要介護家族を抱えるヤスカワ家としては、さっそくいろいろ注文しました。我が家の基本として、まずいものは食べさせない、ということで事前に味見をします。先日の丑の日には、ゼリー状の「うなぎの蒲焼」を食べました。ちゃんとうなぎの味がしておいしかったです。介護食品の種類も味もどんどん進化しています！

トラベルヘルパー®は  
介護・看護の資格を  
持ち、旅先や外出先  
での介護技術を学  
んだプロの外出支援  
専門員です。

お問い合わせは、  
**株式会社SPI あ・える倶楽部**

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13ツップビル 10F

**TEL 03 (6415) 6480**

発行人：篠塚千弘  
編集：事業部

FAX03(6415)6488 ホームページ [www.aelclub.com](http://www.aelclub.com)